



島根県報

平成20年11月28日（金）

号外 第140号

（毎週火・金曜日発行）

<http://www.pref.shimane.lg.jp/>

目 次

【告 示】

島根県の財政状況及び地方公営企業の財務状況の公表

（財 政 課） 2

告 示

島根県告示第929号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、島根県の財政状況及び地方公営企業の業務状況を次のとおり公表する。

平成20年11月28日

島根県知事 溝 口 善兵衛

I 平成 19 年度 予算の執行結果

1 普通会計決算

(1) 予算執行の概況

本県では、道路整備など遅れていた社会資本の整備や県勢の発展に資する戦略的なプロジェクトの推進に積極的に取り組んできた結果、社会基盤の整備水準は相当程度向上しました。その一方で、地方交付税（臨時財政対策債を含む。）の削減等により基盤整備の財源として活用してきた県債の償還費の増こうが財政運営に重くのしかかるなど、大変厳しい財政状況となっています。

このような状況の中、平成16年10月に策定した「中期財政改革基本方針」や平成19年10月に策定した「財政健全化基本方針」に基づき財政改革を強力に進め、公共事業の縮減や職員定員の削減等による人件費の圧縮等に努め歳出を抑制した結果、歳入・歳出決算額とも6年連続で減少しました。

平成19年度の普通会計決算額は、第1表に示すとおり、歳入総額5,250億6,117万円、歳出総額5,141億8,512万円余となり、歳入歳出差引（形式収支）は108億7,605万円余となっています。

また、形式収支から翌年度への繰越事業に係る充当財源を控除した実質収支は27億8,370万円余の黒字、単年度収支（実質収支の前年度比較増減額）は19億8,578万円余の赤字となっています。

第1表

平成 19 年度 普通会計決算額

(単位:千円)

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減(△)額	H19/H18増減率	(参考)
					H18/H17増減率
歳 入 総 額	525,061,174	540,321,092	△ 15,259,918	△ 2.8%	△ 3.9%
歳 出 総 額	514,185,122	525,864,453	△ 11,679,331	△ 2.2%	△ 4.3%
差 引 残 額 (A)	10,876,052	14,456,639	△ 3,580,587	△ 24.8%	14.1%
翌年度に繰り越すべき財源(B)	8,092,348	9,687,151	△ 1,594,803	△ 16.5%	△ 6.4%
実 質 収 支 { (A) - (B) }	2,783,704	4,769,488	△ 1,985,784	△ 41.6%	106.4%
単 年 度 収 支	△ 1,985,784	2,458,342	△ 4,444,126	—	—

(2) 目的別歳出決算

平成19年度の歳出決算総額は、5,141億8,512万円余であり、前年度対比で△2.2%、116億7,933万円余の減となっています。

歳出額の目的別内訳は、第2表のとおりです。構成比では、土木費(18.9%)、教育費(18.6%)、公債費(20.0%)が大きなシェアを占めています。

前年度と比較すると、知事・県議会議員選挙等の実施により総務費が増となっているものの、公共事業費の縮減等による農林水産業費、土木費の減をはじめ、ほぼ全般的に減少しています。

第2表

平成19年度普通会計目的別歳出決算額

(単位:千円)

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減(△)額	H19/H18増減率	平成19年度 区分別構成比
1. 議 会 費	907,974	934,179	△ 26,205	△ 2.8%	0.2%
2. 総 務 費	23,456,487	20,262,490	3,193,997	15.8%	4.6%
3. 民 生 費	40,486,980	41,167,109	△ 680,129	△ 1.7%	7.9%
4. 衛 生 費	14,372,153	13,712,044	660,109	4.8%	2.8%
5. 労 働 費	1,535,093	1,606,737	△ 71,644	△ 4.5%	0.3%
6. 農 林 水 産 業 費	41,013,775	46,139,300	△ 5,125,525	△ 11.1%	8.0%
7. 商 工 費	53,159,141	57,354,985	△ 4,195,844	△ 7.3%	10.3%
8. 土 木 費	97,379,992	102,413,848	△ 5,033,856	△ 4.9%	18.9%
9. 警 察 費	22,041,639	21,049,201	992,438	4.7%	4.3%
10. 教 育 費	95,418,942	95,096,003	322,939	0.3%	18.6%
11. 災 害 復 旧 費	12,035,582	10,982,457	1,053,125	9.6%	2.3%
12. 公 債 費	102,995,469	105,648,348	△ 2,652,879	△ 2.5%	20.0%
13. 諸 支 出 金	9,381,895	9,497,752	△ 115,857	△ 1.2%	1.8%
歳 出 合 計	514,185,122	525,864,453	△ 11,679,331	△ 2.2%	100.0%

(3) 性質別歳出決算

歳出額の性質別内訳は、第3表のとおりです。

前年度と比較すると、職員定員の削減等により人件費が減少したほか、公共事業費の縮減等により普通建設事業費が減少するなどしています。

第3表

平成19年度普通会計性質別歳出決算額

(単位:千円)

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減(△)額	H19/H18増減率	平成19年度 区分別構成比
義 務 的 経 費	236,347,539	240,459,693	△ 4,112,154	△ 1.7%	46.0%
人 件 費	124,707,315	126,991,620	△ 2,284,305	△ 1.8%	24.3%
公 債 費	102,947,504	105,440,221	△ 2,492,717	△ 2.4%	20.0%
扶 助 費	8,692,720	8,027,852	664,868	8.3%	1.7%
投 資 的 経 費	130,101,281	135,670,315	△ 5,569,034	△ 4.1%	25.3%
普通建設事業費	118,065,699	124,687,858	△ 6,622,159	△ 5.3%	23.0%
うち 補助	56,396,827	58,169,639	△ 1,772,812	△ 3.0%	11.0%
うち 単 独	46,964,750	50,908,166	△ 3,943,416	△ 7.7%	9.1%
災 害 復 旧 費	12,035,582	10,982,457	1,053,125	9.6%	2.3%
そ の 他 の 経 費	147,736,302	149,734,445	△ 1,998,143	△ 1.3%	28.7%
物 件 費	15,766,609	16,839,295	△ 1,072,686	△ 6.4%	3.1%
補 助 費 等	63,961,788	62,691,861	1,269,927	2.0%	12.4%
維 持 補 修 費	5,319,289	5,286,965	32,324	0.6%	1.0%
積 立 金	1,951,865	2,591,712	△ 639,847	△ 24.7%	0.4%
投 資 ・ 出 資 金	1,726,781	1,808,335	△ 81,554	△ 4.5%	0.3%
貸 付 金	58,211,503	59,709,778	△ 1,498,275	△ 2.5%	11.3%
繰 出 金	798,467	806,499	△ 8,032	△ 1.0%	0.2%
歳 出 合 計	514,185,122	525,864,453	△ 11,679,331	△ 2.2%	100.0%

(4) 歳入決算

平成19年度の歳入決算総額は、5,250億6,117万円であり、前年度対比で△2.8%、152億5,991万円余の減となっています。

歳入額の区分内訳は、第4表のとおりです。構成比では、県税(14.7%)、地方交付税(35.0%)、国庫支出金(15.5%)が大きなシェアを占めています。

前年度と比較すると、税源移譲及び定率減税廃止等により個人県民税が、県内製造業の業績好調により法人事業税がそれぞれ増加したことにより県税が増加した一方で、所得譲与税の廃止により地方譲与税が、公共事業費の縮減等に伴って国庫支出金及び県債がそれぞれ減少しております。

第4表

平成19年度普通会計款別歳入決算額

(単位:千円)

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減(△)額	H19/H18増減率	平成19年度 区分別構成比
1. 県 税	77,403,432	68,423,132	8,980,300	13.1%	14.7%
2. 地 方 譲 与 税	3,189,676	15,932,830	△ 12,743,154	△ 80.0%	0.6%
3. 地 方 特 例 交 付 金 等	584,589	330,146	254,443	77.1%	0.1%
4. 地 方 交 付 税	183,662,693	183,378,601	284,092	0.2%	35.0%
5. 交通安全対策特別交付金	307,742	314,652	△ 6,910	△ 2.2%	0.1%
6. 分 担 金 及 び 負 担 金	3,527,084	4,528,627	△ 1,001,543	△ 22.1%	0.7%
7. 使 用 料 及 び 手 数 料	5,816,037	6,609,549	△ 793,512	△ 12.0%	1.1%
8. 国 庫 支 出 金	81,474,408	85,948,757	△ 4,474,349	△ 5.2%	15.5%
9. 財 産 収 入	2,222,750	4,586,340	△ 2,363,590	△ 51.5%	0.4%
10. 寄 付 金	99	899	△ 800	△ 89.0%	0.0%
11. 繰 入 金	12,103,798	9,367,289	2,736,509	29.2%	2.3%
12. 繰 越 金	14,456,639	12,665,578	1,791,061	14.1%	2.8%
13. 諸 収 入	68,526,327	74,798,588	△ 6,272,261	△ 8.4%	13.0%
14. 県 債	71,785,900	73,436,104	△ 1,650,204	△ 2.2%	13.7%
歳 入 合 計	525,061,174	540,321,092	△ 15,259,918	△ 2.8%	100.0%

(5) 繰越明許費(平成19年度→平成20年度)

繰越明許費の状況は、第5表に示すとおりです。

第5表

繰越明許費の状況

(単位:円)

款	項	金額
2. 総務費		253,541,000
	2. 企画費	253,541,000
3. 民生費		14,585,000
	2. 児童福祉費	14,585,000
4. 衛生費		4,900,000
	5. 環境費	4,900,000
6. 農林水産業費		2,591,664,000
	2. 畜産業費	68,607,000
	3. 農地費	909,078,000
	4. 林業費	1,043,421,000
	5. 水産業費	570,558,000
8. 土木費		15,520,505,500
	2. 道路橋梁費	8,620,937,000
	3. 河川海岸費	5,530,001,500
	4. 港湾費	88,540,000
	5. 都市計画費	1,279,927,000
	6. 住宅費	1,100,000
10. 教育費		24,893,000
	1. 教育総務費	24,893,000
11. 災害復旧費		2,561,756,000
	1. 農林水産施設災害復旧費	745,195,000
	2. 公共土木施設災害復旧費	1,805,053,000
	4. 県有施設等災害復旧費	11,508,000
合	計	20,971,844,500

2 特別会計決算

平成19年度の普通会計に含まれない特別会計の決算額は、第6表に示すとおりです。

第6表

平成 19 年 度 特 別 会 計 決 算 額

(1) 中海水中貯木場特別会計

(単位:千円)

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減(△)額	H19/H18増減率	(参考)	
					H18/H17増減率	H18/H17増減率
予 算 規 模	14,998	12,942	2,056	15.9	%	△ 43.2
収 入 済 額	14,919	12,640	2,279	18.0	%	△ 43.4
支 出 済 額	14,161	11,990	2,171	18.1	%	△ 45.5
収 支 差 引 額(A)	758	650	108	16.6	%	79.1
翌年度に繰越すべき財源(B)	0	0	0	0.0	%	0.0
実質収支額 [(A) - (B)]	758	650	108	16.6	%	79.1

(2) 臨港地域整備特別会計

(単位:千円)

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減(△)額	H19/H18増減率	(参考)	
					H18/H17増減率	H18/H17増減率
予 算 規 模	865,568	686,740	178,828	26.0	%	△ 6.3
収 入 済 額	857,151	685,807	171,344	25.0	%	△ 4.7
支 出 済 額	857,151	685,807	171,344	25.0	%	△ 4.7
収 支 差 引 額(A)	0	0	0	0.0	%	0.0
翌年度に繰越すべき財源(B)	0	0	0	0.0	%	0.0
実質収支額 [(A) - (B)]	0	0	0	0.0	%	0.0

(3) 流域下水道特別会計

(単位:千円)

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減(△)額	H19/H18増減率	(参考)	
					H18/H17増減率	H18/H17増減率
予 算 規 模	6,139,395	5,436,866	702,529	12.9	%	9.4
収 入 済 額	5,886,608	5,318,254	568,354	10.7	%	8.7
支 出 済 額	4,527,874	3,934,777	593,097	15.1	%	10.5
収 支 差 引 額(A)	1,358,734	1,383,477	△ 24,743	△ 1.8	%	4.0
翌年度に繰越すべき財源(B)	72,700	46,885	25,815	55.1	%	146.8
実質収支額 [(A) - (B)]	1,286,034	1,336,592	△ 50,558	△ 3.8	%	1.9

※ 普通会計に対する繰入れ、繰出し額を含む。

3 県債現在高

平成19年度の県債発行額は、第7表に示すとおり、普通会計ベースで717億8,590万円でしたが、償還元金は、860億3,998万円余であったため、差引142億5,408万円余現在高が減少した結果、平成19年度末県債残高は、1兆229億7,818万円余となりました。

第7表

平成 19 年度 末 県 債 現 在 高 (普 通 会 計)

(単位:千円)

区 分	平成18年度末 現在高 A	平成19年度 発行額 B	平成19年度 償還元金 C	平成19年度末 現在高 A+B-C
1. 一般公共事業債	377,958,310	20,322,400	29,529,048	368,751,662
うち財源対策債等	242,737,443	12,777,500	18,051,888	237,463,055
2. 公営住宅建設事業債	7,266,514	660,300	580,144	7,346,670
3. 災害復旧事業債	10,861,581	2,687,500	1,544,013	12,005,068
(1) 単独災害復旧事業債	589,363	73,000	90,451	571,912
(2) 補助災害復旧事業債	10,272,218	2,614,500	1,453,562	11,433,156
4. 教育・福祉施設等整備事業債	2,832,906	4,565,400	59,701	7,338,605
(1) 学校教育施設等整備事業債	542,873		55,634	487,239
(2) 社会福祉施設整備事業債	438,933	95,700	4,067	530,566
(3) 一般廃棄物処理事業債				
(4) 一般補助施設整備等事業債	1,769,900	4,377,800		6,147,700
うち転貸債				
(5) 施設整備事業債(一般財源化分)	81,200	91,900		173,100
5. 一般単独事業債	402,369,493	20,854,100	38,135,756	385,087,837
うち地域総合整備事業債	53,053,862		10,902,475	42,151,387
うち旧地域総合整備事業債(継続事業分)	42,030,963		1,586,343	40,444,620
うち地域活性化事業債	3,764,135	678,300	75,763	4,366,672
うち防災対策事業債	34,168,312	2,106,100	2,720,440	33,553,972
うち合併特例事業債	43,849,633	9,956,200	467,396	53,338,437
うち臨時地方道整備事業債	142,728,883	7,177,300	12,737,445	137,168,738
うち臨時河川等整備事業債	6,844,537	169,900	923,199	6,091,238
うち臨時高等学校整備事業債	8,757,325		1,097,728	7,659,597
うち地域再生事業債	3,097,000			3,097,000
うち日本新生緊急基盤整備事業債	3,999,995		187,311	3,812,684
うち臨時経済対策事業債	14,720,547		1,976,233	12,744,314
6. 首都圏等整備事業債	4,034,542		600,849	3,433,693
7. 公共用地先行取得等事業債				
8. 行政改革推進債				
9. 厚生福祉施設整備事業債	1,857,406		349,946	1,507,460
10. 地域財政特例対策債	1,177		395	782
11. 退職手当債(～平成17年度分)				
12. 退職手当債(平成18年度分～)				
13. 国の予算貸付・政府関係機関貸付債	8,155,478	2,000,000	1,344,586	8,810,892
うち転貸によるもの	8,155,478	2,000,000	1,344,586	8,810,892
14. 地域改善対策特定事業債				
うち法第5条によるもの				
15. 財政対策債				
16. 財源対策債	28,360,644	386,200	2,722,197	26,024,647
17. 減収補てん債(昭和57・61・平成5～7・9～19年度)	2,251,498		219,950	2,031,548
18. 臨時財政特例債	16,863,522		3,687,780	13,175,742
19. 公共事業等臨時特例債				
20. 減税補てん債	7,014,030		482,134	6,531,896
21. 臨時税収補てん債	1,948,328		238,482	1,709,846
22. 臨時財政対策債	151,291,089	19,903,000	5,593,823	165,600,266
23. 調整債(昭和60・61・62・63年度分)	820,093		400,223	419,870
24. 減収補てん債特例分(昭和50・平成14・19年度分)				
25. その他	13,345,661	407,000	550,962	13,201,699
合計(1～25)	1,037,232,272	71,785,900	86,039,989	1,022,978,183
うち財源対策債等	271,098,087	13,163,700	20,774,085	263,487,702
うち減収補てん債	2,251,498		219,950	2,031,548

4 債務負担行為の状況

債務負担行為の状況は、第8表に示すとおりです。

第8表

債務負担行為の状況

(単位:千円)

区 分	債務負担行為限度額	平成20年度以降の支出予定額
1. 物件の購入等に係るもの	63,045,618	43,947,216
2. 債務保証又は損失補償に係るもの	130,011,203	0
3. そ の 他	53,180,567	30,406,883
合 計	246,237,388	74,354,099

5 一時借入金

平成19年度における一時借入金の状況は、第9表に示すとおりです。

第9表

平成19年度一時借入金の状況

当座借越しによるもの

(単位:千円)

月 別	延 日 数	借入金額(延)	返 済	借 入 残 高
4 月				0
5 月				0
6 月				0
7 月				0
8 月				0
9 月				0
10 月				0
11 月				0
12 月				0
1 月				0
2 月	1	1,277,006	1,277,006	0
3 月				0
計	1	1,277,006	1,277,006	0

6 公有財産

平成19年度末における公有財産の状況は、次のとおりです。

(1) 土地及び建物

土地及び建物の状況は、第10表に示すとおりです。

土地の増減の主なものとしては、雲南警察署用地の取得による増8,260㎡などがあります。

建物の増減の主なものとしては、元林業技術センターの解体撤去による減4,545㎡などがあります。

また、公立大学法人島根県立大学への出資により、普通財産が減少しております。

第10表

土地及び建物

区 分	土 地(地積)			木 造(延面積)			
	平成18年度 末現在高	平成19年度 中増減高	平成19年度 末現在高	平成18年度 末現在高	平成19年度 中増減高	平成19年度 末現在高	
	本 庁 舎	58,942		58,942	9		9
その他の 行政機関	警 察 施 設	299,673	4,808	304,481	17,948	△ 98	17,850
	その他の施設	1,809,003	2,527	1,811,530	10,264	66	10,330
公共用財産	公 営 住 宅	606,349	△ 190	606,159	4,544	1,109	5,653
	公 園	6,606,329		6,606,329	6,842	20	6,862
	その他の施設	19,327,826	638,006	19,965,832	4,038	△ 27	4,011
山 林	1,121,462		1,121,462				
宿 舎	県 宿 舎	168,997	△ 1,674	167,323	2,480		2,480
	警 察 宿 舎	103,928	△ 3,353	100,575	1,891	△ 462	1,429
	教 育 宿 舎	79,849	10,832	90,681	2,736	△ 269	2,467
教 育 財 産	4,789,557	△ 318	4,789,239	27,647	587	28,234	
普 通 財 産	1,829,168	△ 277,009	1,552,159	2,274	△ 836	1,438	
合 計	36,801,083	373,629	37,174,712	80,673	90	80,763	

(単位:㎡)

建 物					
非 木 造(延面積)			延面積計		
平成18年度 末現在高	平成19年度 中増減高	平成19年度 末現在高	平成18年度 末現在高	平成19年度 中増減高	平成19年度 末現在高
38,194	3,286	41,480	38,203	3,286	41,489
68,273	△ 177	68,096	86,221	△ 275	85,946
226,182	449	226,631	236,446	515	236,961
353,702	△ 1,104	352,598	358,246	5	358,251
37,632	135	37,767	44,474	155	44,629
195,941	79	196,020	199,979	52	200,031
81,646	△ 421	81,225	84,126	△ 421	83,705
49,248	△ 731	48,517	51,139	△ 1,193	49,946
29,958	8,236	38,194	32,694	7,967	40,661
596,447	3,745	600,192	624,094	4,332	628,426
112,671	△ 71,139	41,532	114,945	△ 71,975	42,970
1,789,894	△ 57,642	1,732,252	1,870,567	△ 57,552	1,813,015

(2) 物 権

第11表

物権の状況

(単位: m²)

区 分	平成18年度末現在高	平成19年度中増減額	平成19年度末現在高
地 上 権	9,815,468.00	△ 111,653.00	9,703,815.00
鉱 業 権	2,993,400.00	0.00	2,993,400.00

(3) 有価証券

第12表

有価証券の状況

(単位: 千円)

区 分	平成18年度末現在高	平成19年度中増減額	平成19年度末現在高
株 券	940,226	△ 12,000	928,226

(4) 出資による権利

第13表

出資による権利の状況

(単位: 千円)

区 分	平成18年度末現在高	平成19年度中増減額	平成19年度末現在高
出 資 金	2,396,211	△ 86,335	2,309,876
出 捐 金	16,913,336	13,182,640	30,095,976

(5) 基 金

基金の状況は、第14表に示すとおりです。

地方公共団体の財政運営は、単に当該年度の収支の均衡を図るだけでなく、翌年度以降の財政見通しを考慮し、中長期的な視点に立って行う必要があります。こうしたことから、経済事情の著しい変動等による財源の不足に備えるため、それぞれ目的を定めた基金を設け、その効果的な活用を図っています。

基金の増減の主なものとしては、県債の償還の財源に充てるために設けている減債基金の取崩し(87億4,721万円余)、高等教育及び文化の振興に関する事業に要する経費に充てるために設けている教育文化振興基金の取崩し(5億円)などがあります。

第14表

基金の状況

(単位:千円)

名 称	平成 18 年 度 末 現 在	増 (積立)	減	平成 19 年 度 末 現 在
財 政 調 整 基 金	4,652,410	6,961	6,961	4,652,410
減 債 基 金	57,874,534	2,259,541	8,747,219	51,386,856
うち一般勘定分	55,409,966	198,190	8,613,885	46,994,271
うち満期一括勘定分	2,464,568	2,061,351	133,334	4,392,585
大 規 模 事 業 等 基 金	5,129,139	7,674		5,136,813
教 育 文 化 振 興 基 金	10,240,957	2,614	500,000	9,743,572
災 害 救 助 基 金	309,935	3,069		313,004
景 観 づ く り 基 金	954,374	1,428	8,768	947,034
ス ポ ー ツ 振 興 基 金	465,024		64,262	400,762
東 京 宿 泊 施 設 管 理 基 金	315,379	472	21,308	294,543
介 護 保 険 財 政 安 定 化 基 金	1,694,930	135,963		1,830,892
し ま ね 環 境 基 金	2,524,583	3,941	755,847	1,772,677
中 山 間 地 域 等 活 性 化 基 金	2,314,399	1,005,672	1,132,873	2,187,198
土 地 開 発 基 金	7,558,047	27,158		7,585,205
美 術 品 等 取 得 基 金	2,000,000			2,000,000
発 電 用 施 設 周 辺 地 域 企 業 立 地 等 促 進 資 金 貸 付 基 金	443,957	2,090		446,047
国 民 健 康 保 険 広 域 化 等 支 援 基 金	258,105	386		258,491
離 島 水 産 業 活 性 化 基 金	80,953	82,809	82,688	81,074
水 と 緑 の 森 づ く り 基 金	180,892	200,250	262,195	118,947
産 業 廃 棄 物 減 量 促 進 基 金	7,587	301,069	178,370	130,286
障 害 者 自 立 支 援 対 策 臨 時 特 例 基 金	913,908	1,367	374,925	540,350
計	97,919,113	4,042,464	12,135,416	89,826,161
うち減債基金満期一括勘定分を除く	95,454,545	1,981,113	12,002,082	85,433,576

II 平成20年度予算の執行状況

1 一般会計予算

(1) 歳出予算の補正状況

平成20年度の一般会計歳出の補正状況は、第15表のとおりです。

6月補正予算は、道路特定財源の暫定税率を含む税制関連法及び道路整備費財源特例法の成立により、道路事業の補助金等に係る国からの内示が行われたことなどから、交通安全対策など道路整備を早期に実施するため、道路整備事業費について措置し、32億8,832万円余の増額を行いました。

9月補正予算は、国の補助金や事業費の確定、人件費の年間所要額の精査などに伴い補正を要するものについて措置し、15億1,487万円余の増額を行いました。

これらにより、現在の予算規模は前年同期に比較し、△2.2%、113億786万円余減の5,060億204万円余となっています。

なお、繰越予算額は、前年度対比24.9%減の209億7,184万円余となっています。

第15表

平成20年度一般会計(款別)歳出予算補正状況

(単位:千円)

区 分	平成20年度 当初予算	6月補正予算	9月補正予算	小計	繰 越 額 (19→20)	合計
1. 議 会 費	949,369		5,814	955,183		955,183
2. 総 務 費	24,411,952		73,028	24,484,980	253,541	24,738,521
3. 民 生 費	41,626,618		58,318	41,684,936	14,585	41,699,521
4. 衛 生 費	15,456,874		480,555	15,937,429	4,900	15,942,329
5. 労 働 費	1,599,697		△ 8,413	1,591,284		1,591,284
6. 農 林 水 産 業 費	41,303,657		64,581	41,368,238	2,591,664	43,959,902
7. 商 工 費	51,319,758		137,360	51,457,118		51,457,118
8. 土 木 費	88,149,639	3,288,328	461,909	91,899,876	15,520,506	107,420,382
9. 警 察 費	21,763,193		△ 27,663	21,735,530		21,735,530
10. 教 育 費	93,643,010		△ 470,268	93,172,742	24,893	93,197,635
11. 災 害 復 旧 費	7,804,438		737,098	8,541,536	2,561,756	11,103,292
12. 公 債 費	96,379,378			96,379,378		96,379,378
13. 諸 支 出 金	16,691,259		2,553	16,693,812		16,693,812
14. 予 備 費	100,000			100,000		100,000
合 計	501,198,842	3,288,328	1,514,872	506,002,042	20,971,845	526,973,887

(2) 歳入予算の補正状況

平成20年度の一般会計歳入予算の補正状況は、第16表のとおりです。

6月補正予算では、道路整備事業にかかる国庫支出金等の増額補正、9月補正予算では、国の補助金の内示や事業費の確定に伴い補正を要するもののほか、早急に対応を要するもの等について増額補正を行っています。

第16表

平成20年度一般会計(款別)歳入予算補正状況

(単位:千円)

区 分	平成20年度 当 初 予 算	6月補正予算	9月補正予算	小 計	繰 越 額 (19→20)	合 計
1. 県 税	69,440,451			69,440,451		69,440,451
2. 地方消費税清算金	12,824,213			12,824,213		12,824,213
3. 地方譲与税	3,140,000			3,140,000		3,140,000
4. 地方特例交付金	866,000			866,000		866,000
5. 地方交付税	179,886,000			179,886,000		179,886,000
6. 交通安全対策 特別交付金	280,000			280,000		280,000
7. 分担金及び負担金	2,901,487	175,678	△ 26,476	3,050,689		3,050,689
8. 使用料及び手数料	4,357,818			4,357,818		4,357,818
9. 国庫支出金	73,209,284	3,112,650	742,111	77,064,045	11,427,141	88,491,186
10. 財産収入	1,757,671		28,198	1,785,869		1,785,869
11. 寄付金	0		3,000	3,000		3,000
12. 繰入金	21,671,827		183,432	21,855,259		21,855,259
13. 繰越金	2,000,000			2,000,000	1,599,180	3,599,180
14. 諸収入	61,907,891		153,407	62,061,298	151,924	62,213,222
15. 県債	66,956,200		431,200	67,387,400	7,793,600	75,181,000
合 計	501,198,842	3,288,328	1,514,872	506,002,042	20,971,845	526,973,887

(3) 予算の執行状況

平成20年度一般会計予算の10月末現在の執行状況は、第17表に示すとおりです。

9月補正後予算と繰越額との合計額5,269億7,388万余に対し、収入済みが2,224億3,180万円余(42.2%)、支出済みが2,018億8,133万円余(38.3%)となっています。

第17表

平成20年度一般会計予算執行状況(10月末現在)

(単位:千円)

歳入				歳出			
款別	予算額	収入済額	収入割合	款別	予算額	支出済額	支出割合
			%				%
1. 県税	69,440,451	42,030,207	60.5	1. 議会費	955,183	523,188	54.8
2. 地方消費税	12,824,213	8,176,140	63.8	2. 総務費	24,738,521	10,743,632	43.4
3. 地方譲与税	3,140,000	913,778	29.1	3. 民生費	41,699,521	17,802,294	42.7
4. 地方特例交付金	866,000	819,465	94.6	4. 衛生費	15,942,329	7,957,021	49.9
5. 地方交付税	179,886,000	135,832,641	75.5	5. 労働費	1,591,284	932,309	58.6
6. 交通安全対策特別交付金	280,000	144,391	51.6	6. 農林水産業費	43,959,902	12,475,877	28.4
7. 分担金及び負担金	3,050,689	773,929	25.4	7. 商工費	51,457,118	41,440,307	80.5
8. 使用料及び手数料	4,357,818	2,692,342	61.8	8. 土木費	107,420,382	39,783,433	37.0
9. 国庫支出金	88,491,186	18,408,678	20.8	9. 警察費	21,735,530	9,965,812	45.9
10. 財産収入	1,785,869	840,599	47.1	10. 教育費	93,197,635	46,388,023	49.8
11. 寄付金	3,000	2,410	80.3	11. 災害復旧費	11,103,292	2,497,239	22.5
12. 繰入金	21,855,259	89,674	0.4	12. 公債費	96,379,378	2,350,699	2.4
13. 繰越金	3,599,180	4,282,894	119.0	13. 諸支出金	16,693,812	9,021,500	54.0
14. 諸収入	62,213,222	7,424,652	11.9	14. 予備費	100,000	0	0.0
15. 県債	75,181,000	0	0.0				
合計	526,973,887	222,431,800	42.2	合計	526,973,887	201,881,334	38.3

(注) 9月補正後予算額には19年度からの繰越分を含む。

2 特別会計

平成20年度9月補正後の特別会計予算額と10月末現在の執行状況は、第18表に示すとおりです。

特別会計全体で9月補正後予算額1,261億2,140万円余に対し、収入済みが151億7,141万円余(12.0%)、支出済みが596億8,256万円余(47.3%)となっています。

第18表

平成20年度特別会計予算執行状況(10月末現在)

(単位:千円)

会 計 名	9 月 補 正 後 予 算 額	収 入 済 額		支 出 済 額	
		金 額	収 入 割 合 %	金 額	支 出 割 合 %
公 債 管 理 特 別 会 計	100,855,773	2,594,684	2.6	53,828,035	53.4
証 紙 特 別 会 計	3,932,772	2,268,702	57.7	1,870,051	47.6
市 町 村 振 興 資 金 特 別 会 計	7,417,068	4,775,126	64.4	0	0.0
島 根 あ さ ひ 社 会 復 帰 促 進 セ ン タ ー 診 療 所 特 別 会 計	98,604	1	0.0	5,153	5.2
母 子 寡 婦 福 祉 資 金 特 別 会 計	447,838	355,052	79.3	156,401	34.9
農 林 漁 業 改 善 資 金 特 別 会 計	585,622	471,848	80.6	83,311	14.2
中 小 企 業 近 代 化 資 金 特 別 会 計	3,334,833	1,876,333	56.3	643,960	19.3
中 海 水 中 貯 木 場 特 別 会 計	12,372	7,203	58.2	3,091	25.0
臨 港 地 域 整 備 特 別 会 計	691,545	179,376	25.9	329,912	47.7
流 域 下 水 道 特 別 会 計	5,041,889	1,986,023	39.4	1,436,084	28.5
県 営 住 宅 特 別 会 計	3,703,089	657,070	17.7	1,326,567	35.8
合 計	126,121,405	15,171,418	12.0	59,682,565	47.3

(注) 9月補正後予算額には19年度からの繰越分を含む。

Ⅲ 公営企業の業務状況

I 電気事業

1 平成 19 年度決算の事業概況

(1) 業務の状況

電気事業は、東部事務所（安来市上坂田町）の管轄する三成、飯梨川第一、第二、第三及び西部事務所（江津市松川町）の管轄する八戸川第一、第二、第三、三隅川、矢原川、御部、浜田川、勝地の 12 発電所において発電を行い、中国電力㈱に供給しています。また、隠岐大峯山風力発電所が平成 16 年 2 月 1 日から発電を開始し、水力発電と同様に中国電力㈱に供給しています。

水力による供給電力量実績は、年間目標 132,336MWh に対し 105,242MWh を供給し、目標達成率が 79.5%でした。

また、風力による供給電力量実績は、年間目標 5,196MWh に対し、3,100MWh を供給し、目標達成率が 59.7%でした。

なお、発電所別の状況は第 19 表のとおりです。

水力による電力料金収入実績は、年間目標 1,160,386 千円に対し、1,090,285 千円を収入し、目標達成率が 94.0%でした。

また、風力による電力料金収入実績は、年間目標 59,754 千円に対し、35,647 千円を収入し、目標達成率が 59.7%でした。

なお、月別の状況は第 20 表及び第 21 表のとおりです。

第 19 表 平成 19 年度発電所別供給電力量実績 (単位：MWh、%)

発 電 所 名	平 成 19 年 度			平 成 18 年 度		
	年間目標 (A)	年間実績 (B)	目標達成率 (B) / (A)	年間目標 (C)	年間実績 (D)	目標達成率 (D) / (C)
三 成	15,349	11,883	77.4	15,356	16,249	105.8
飯 梨 川 第 一	14,525	10,035	69.1	14,571	12,462	85.5
飯 梨 川 第 二	6,858	4,887	71.3	6,874	6,225	90.6
飯 梨 川 第 三	1,511	1,563	103.4	1,505	1,511	100.4
八 戸 川 第 一、第 二	42,748	31,784	74.4	42,748	40,343	94.4
三 隅 川	35,074	31,707	90.4	35,059	33,752	96.3
矢 原 川	576	538	93.4	576	536	93.1
御 部	2,345	1,631	69.6	2,361	2,124	90.0
浜 田 川	8,379	6,403	76.4	8,392	7,516	89.6
勝 地	3,449	3,279	95.1	3,449	2,839	82.3
八 戸 川 第 三	1,522	1,532	100.7	1,522	1,519	99.8
計	132,336	105,242	79.5	132,413	125,076	94.5
隠岐大峯山風力	5,196	3,100	59.7	5,196	3,526	67.9

第 20 表 平成 19 年度月別電力料金収入実績（水力発電）（単位：千円、％）

月	目 標 (A)	実 績 (B)	目標達成率 (B) / (A)
4 月	97,695	79,935	81.8
5 月	96,857	83,431	86.1
6 月	91,932	86,549	94.1
7 月	101,964	108,149	106.1
8 月	93,876	92,309	98.3
9 月	95,412	93,882	98.4
10 月	85,940	79,615	92.6
11 月	86,843	76,069	87.6
12 月	97,828	84,584	86.5
1 月	101,515	95,199	93.8
2 月	100,791	96,247	95.5
3 月	109,733	114,316	104.2
合 計	1,160,386	1,090,285	94.0

※ 金額は消費税及び地方消費税抜き

第 21 表 平成 19 年度月別電力料金収入実績（風力発電）（単位：千円、％）

月	目 標 (A)	実 績 (B)	目標達成率 (B) / (A)
4 月	—	3,548	—
5 月	—	3,938	—
6 月	—	2,100	—
7 月	—	2,802	—
8 月	—	4,140	—
9 月	—	2,018	—
10 月	—	3,085	—
11 月	—	4,117	—
12 月	—	3,965	—
1 月	—	1,491	—
2 月	—	1,688	—
3 月	—	2,755	—
合 計	59,754	35,647	59.7

※ 金額は消費税及び地方消費税額抜き

(2) 建設改良の状況（工事費は消費税及び地方消費税込み）

一級河川斐伊川水系神戸川に国土交通省が建設中の志津見ダムに発電利水容量を確保するとともに、ダムから下流に対する義務放流量を利用した志津見発電所（最大出力 1,700kW）の建設に、平成 13 年度新規建設事業として着手しました。平成 19 年度は、ダム建設費の負担（197,347 千円）を行いました。また、江津市高野山周辺において、県営風力発電所としては 2 番目となる江津高野山

風力発電所（定格出力 20,700kW）の建設を行っています。平成 19 年度は、風車基礎工事並びに風車本体工事を行いました（4,048,500 千円）。

既設改良工事として、各発電所制御用蓄電池取替工事（7,938 千円）などを行いました。

2 平成 19 年度決算の経理状況

電気事業会計の経理状況は、第 22 表、第 23 表、第 24 表、第 25 表及び第 26 表のとおりです。

第 22 表 平成 19 年度電気事業会計予算決算状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			決算額 (B)	(B) / (A) %	比較増減額 (B) - (A)
	当 初	補 正	計(A)			
電 気 事 業 収 益	1,490,469	△ 59,122	1,431,347	1,336,141	93.3	△ 95,206
営 業 収 益	1,344,353	△ 136,741	1,207,612	1,188,795	98.4	△ 18,817
財 務 収 益	6,600	△ 881	5,719	5,929	103.7	210
事 業 外 収 益	139,516	78,500	218,016	141,417	64.9	△ 76,599

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				決算額 (B)	(B) / (A) %	不用額 (A) - (B)
	当 初	補 正	前年度から の繰越額	計(A)			
電 気 事 業 費 用	1,177,155	34,730	0	1,211,885	1,140,737	94.1	71,148
営 業 費 用	1,113,548	△ 31,385	0	1,082,163	1,050,902	97.1	31,261
財 務 費 用	61,607	93	0	61,700	61,698	100.0	2
事 業 外 費 用	0	66,022	0	66,022	28,137	42.6	37,885
予 備 費	2,000	0	0	2,000	0	0.0	2,000

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			決算額 (B)	(B) / (A) %	比較増減額 (B) - (A)
	当 初	補 正	計(A)			
資 本 的 収 入	5,257,908	△ 12,874	5,245,034	4,544,582	86.6	△ 700,452
企 業 債	3,496,000	△ 185,000	3,311,000	2,879,000	87.0	△ 432,000
投 資 回 収 金	186,921	203,734	390,655	390,653	100.0	△ 2
補 助 金	1,574,987	△ 31,608	1,543,379	1,274,929	82.6	△ 268,450

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				決算額 (B)	(B)/(A) %	不用額 (A)-(B)
	当 初	補 正	前年度から の繰越額	計(A)			
資 本 的 支 出	5,844,198	△ 189,057	0	5,655,141	4,642,610	82.1	1,012,531
建設改良費	5,546,675	△ 153,871	0	5,392,804	4,385,274	81.3	1,007,530
企業債償還金	191,559	0	0	191,559	191,558	100.0	1
投 資	100,964	△ 35,186	0	65,778	65,778	100.0	0
予 備 費	5,000	0	0	5,000	0	0.0	5,000

第 23 表

平成 19 年度電気事業会計損益計算書

自 平成 19 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 3 月 31 日 (単位：千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営 業 費 用	1,039,703	営 業 収 益	1,132,386
水 力 発 電 費	715,641	水 力 発 電 電 力 料	1,090,285
風 力 発 電 費	76,045	風 力 発 電 電 力 料	35,647
送 電 費	4,539	そ の 他 営 業 収 益	6,454
一 般 管 理 費	243,478	財 務 収 益	5,929
財 務 費 用	61,698	受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,929
支 払 利 息	61,698	事 業 外 収 益	39,441
事 業 外 費 用	28,492	国 庫 支 出 金	583
雑 支 出	28,492	雑 収 益	38,858
当 期 純 利 益	47,863		
計	1,177,756	計	1,177,756

第 24 表

平成 19 年度電気事業会計貸借対照表

平成 20 年 3 月 31 日現在 (単位：千円)

資 産	金 額	負 債、資 本	金 額
固 定 資 産	11,246,981	固 定 負 債	180,376
電 気 事 業 固 定 資 産	5,749,502	引 当 金	180,376
事 業 外 固 定 資 産	110,000	流 動 負 債	37,064
建 設 仮 勘 定	5,024,386	未 払 金	4,460
投 資	363,093	未 払 費 用	29,636
流 動 資 産	1,954,109	そ の 他 流 動 負 債	2,968
現 金 預 金	1,701,381	資 本 金	9,829,541
未 収 金	251,521	自 己 資 本 金	4,714,308
貯 蔵 品	1,138	借 入 資 本 金	5,115,233
そ の 他 流 動 資 産	69	剩 余 金	3,154,109
		資 本 剩 余 金	2,639,155
		利 益 剩 余 金	514,954
計	13,201,090	計	13,201,090

第 25 表 平成 19 年度電気事業会計企業債及び他会計借入金の状況 (単位：千円)

借 入 先	平成 18 年度末	平 成 19 年 度		平成 19 年度末
	未 償 還 額	発 行 額	償 還 額	未 償 還 額
企 業 債	2,427,790	2,879,000	191,557	5,115,233
財 務 省	951,310	1,949,000	87,886	2,812,424
公 営 企 業 金 融 公 庫	1,476,480	810,000	103,671	2,182,809
(株)山陰合同銀行	0	120,000	0	120,000
計	2,427,790	2,879,000	191,557	5,115,233

第 26 表 平成 19 年度末電気事業会計一時借入金の状況 (単位：千円)

借 入 先	平成 18 年度末	平 成 19 年 度		平成 19 年度末
	借 入 残 高	借 入 額	返 済 額	借 入 残 高
一 時 借 入 金	0	2,650,000	2,650,000	0
宅 地 造 成 事 業 会 計	0	200,000	200,000	0
(株)山陰合同銀行	0	2,250,000	2,250,000	0
島根県信用農業協同組合連合会	0	200,000	200,000	0
計	0	2,650,000	2,650,000	0

3 平成 20 年度上期の事業概況

(1) 業務の状況

水力による供給電力量実績は、上期目標 65,284MWh に対し 55,979MWh を供給し目標達成率が 85.7% でした。

また、風力は月ごとの目標供給電力量は設定しておりませんが、年間目標供給電力量 5,196MWh に対し、1,735MWh を供給し目標達成率は 33.4% でした。

なお、発電所別の状況は第 27 表のとおりです。

水力による電力料金収入実績は、上期目標 577,736 千円に対し 553,171 千円を収入し目標達成率は 95.7% でした。

また、風力は供給電力量と同様に月ごとの目標は設定しておりませんが、年間目標 59,754 千円 に対して、19,955 千円を収入し目標達成率は 33.4% でした。

なお、月別の状況は第 28 表及び第 29 表のとおりです。

第 27 表 平成 20 年度上期発電所別供給電力量実績 (単位：MWh、%)

発 電 所 名	平 成 20 年 度				平 成 19 年 度		
	年間目標	上期目標 (A)	上期実績 (B)	目標達成率 (B) / (A)	上期目標 (C)	上期実績 (D)	目標達成率 (D) / (C)
三 成	15,349	7,429	6,976	93.9	7,429	5,834	78.5
飯 梨 川 第 一	14,525	7,128	7,260	101.9	7,128	5,437	76.3
飯 梨 川 第 二	6,858	3,398	3,565	104.9	3,398	2,728	80.3
飯 梨 川 第 三	1,511	886	811	91.5	886	764	86.2
八 戸 川 第 一、第 二	42,748	20,745	17,478	84.3	20,745	14,892	71.8
三 隅 川	35,074	17,736	13,647	76.9	17,736	16,292	91.9
矢 原 川	576	283	220	77.8	283	251	88.7
御 部	2,345	1,126	887	78.7	1,126	742	65.9
浜 田 川	8,379	4,224	3,240	76.7	4,224	3,356	79.5
勝 地	3,449	1,626	1,150	70.7	1,626	1,445	88.9
八 戸 川 第 三	1,522	703	745	106.0	703	694	98.7
計	132,336	65,284	55,979	85.7	65,284	52,435	80.3
隠岐大峯山風力	5,196	—	1,735	—	—	1,613	—

第 28 表 平成 20 年度上期月別電力料金収入実績（水力発電）（単位：千円、％）

月	目 標 (A)	実 績 (B)	目標達成率 (B) / (A)
4 月	97,695	109,121	111.7
5 月	96,857	95,602	98.7
6 月	91,932	89,438	97.3
7 月	101,964	85,078	83.4
8 月	93,876	85,141	90.7
9 月	95,412	88,791	93.1
上 期 計	577,736	553,171	95.7
10 ～ 3月	582,650		
合 計	1,160,386	553,171	47.7

※ 金額は消費税及び地方消費税抜き

第 29 表 平成 20 年度上期月別電力料金収入実績（風力発電）（単位：千円、％）

月	目 標 (A)	実 績 (B)	目標達成率 (B) / (A)
4 月	—	4,760	—
5 月	—	3,832	—
6 月	—	2,841	—
7 月	—	3,997	—
8 月	—	2,859	—
9 月	—	1,666	—
上 期 計	—	19,955	—
10 ～ 3月	—		
合 計	59,754	19,955	33.4

※ 金額は消費税及び地方消費税抜き

(2) 建設改良の状況

志津見発電所建設事業では、志津見ダム建設費の一部負担及び発電所専用施設工事を引き続き行っています。また、江津高野山風力発電所建設事業では、風車基礎工事並びに風車本体工事を引き続き行っています。

既設改良工事としては、三成発電所水車発電機改修工事、木都賀ダム非常用発電機取替工事等に着手しました。

4 平成 20 年度上期の経理状況

電気事業会計の予算執行状況は、第 30 表のとおりです。予算に対する執行の割合は、収益的収支で収入 32.6%、支出 50.3%、資本的収支で収入 0.3%、支出 82.3%となっています。

経営成績及び財政状態は、第 31 表、第 32 表のとおりです。

第 30 表

平成 20 年度上期電気事業会計予算執行状況

(単位：千円)

区分	科 目	当初予算額	補正額	前年度からの繰越額	計 (A)	執行額 (B)	(B) / (A) %	
収益的収入及び支出	収入	電気事業収益	1,586,916	0	0	1,586,916	516,713	32.6
		営業収益	1,523,251	0	0	1,523,251	509,411	33.4
		財務収益	10,741	0	0	10,741	5,339	49.7
		事業外収益	52,924	0	0	52,924	1,963	3.7
	支出	電気事業費用	1,313,494	0	0	1,313,494	611,430	46.5
		営業費用	1,209,298	0	0	1,209,298	582,572	48.2
		財務費用	102,196	0	0	102,196	28,820	28.2
		事業外費用 予備費	0 2,000	0 0	0 0	0 2,000	38 0	0.0 0.0
資本的収入及び支出	収入	資本的収入	1,456,770	0	0	1,456,770	5,070	0.3
		企業債	897,000	0	0	897,000	0	0.0
		投資回収金	6,521	0	0	6,521	0	0.0
		補助金	484,492	0	0	484,492	0	0.0
		雑収入	68,757	0	0	68,757	5,070	7.4
	支出	資本的支出	2,669,872	0	0	2,669,872	2,197,248	82.3
		建設改良費	2,362,496	0	0	2,362,496	2,027,553	85.8
		企業債償還金	200,839	0	0	200,839	103,345	51.5
		投資	101,537	0	0	101,537	66,350	65.3
		予備費	5,000	0	0	5,000	0	0.0

※ 上期分の推定減価償却費 141,392 千円を含む。

第 31 表

平成 20 年度上期電気事業会計損益計算書

自 平成 20 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 9 月 30 日 (単位：千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営業費用	482,820	営業収益	575,699
水力発電費	342,787	水力発電電力料	553,171
風力発電費	33,000	風力発電電力料	19,955
送電費	3,206	その他営業収益	2,573
一般管理費	103,827	財務収益	5,339
財務費用	28,820	受取利息及び配当金	5,339
支払利息	28,820	事業外収益	1,870
事業外費用	38	雑収益	1,870
雑支出	38		
当期純利益	71,230		
計	582,908	計	582,908

※ 上期分の推定減価償却費 141,392 千円を含む。

第 32 表

平成 20 年度上期電気事業会計貸借対照表

平成 20 年 9 月 30 日現在 (単位 : 千円)

資 産	金 額	負 債 、 資 本	金 額
固 定 資 産	12,094,764	固 定 負 債	178,062
電 気 事 業 固 定 資 産	5,608,190	引 当 金	178,062
事 業 外 固 定 資 産	110,000	流 動 負 債	50,761
建 設 仮 勘 定	5,947,131	未 払 金	19,821
投 資	429,443	未 払 費 用	248
流 動 資 産	1,085,593	そ の 他 流 動 負 債	30,692
現 金 預 金	894,598	資 本 金	9,726,195
未 収 金	96,472	自 己 資 本 金	4,714,308
貯 蔵 品	1,089	借 入 資 本 金	5,011,887
前 払 金	45,073	剰 余 金	3,225,339
そ の 他 流 動 資 産	48,361	資 本 剰 余 金	2,639,155
		利 益 剰 余 金	586,184
計	13,180,357	計	13,180,357

II 工業用水道事業

1 平成 19 年度決算の事業概況

(1) 業務の状況

飯梨川工業用水道事業は、飯梨川から取水し、安来、東出雲及び松江地区に日量 34,000m³を給水できる施設を有しています。

平成 19 年度実績は、日立金属(株)安来工場外 30 事業所に対して日量 21,236m³を給水しました。

また、江の川工業用水道事業は、江の川から取水し、江津地域拠点工業団地に日量 15,000m³を給水できる施設を有しています。

平成 19 年度実績は第一稀元素化学工業(株)に対して日量 2,139m³の給水を行いました。

第 33 表 平成 19 年度工業用水道事業給水状況及び料金収入実績

区 分		給水実績 (A)	前年度 給水実績 (B)	前年度比較 (A) / (B) %	料金収入 実績 (C) 千円	前年度料金 収入実績 (D) 千円	前年度比較 (C) / (D) %
飯梨川	給水量 (千 m ³)	7,772	7,754	100.2			
	1日平均給水量 (m ³)	21,236	21,243	100.0	128,317	128,211	100.1
	給水先 (事業所数)	31	31	100.0			
江の川	給水量 (千 m ³)	783	525	149.1			
	1日平均給水量 (m ³)	2,139	1,437	148.9	19,304	15,887	121.5
	給水先 (事業所数)	1	1	100.0			

※ 1 金額は消費税及び地方消費税抜き

※ 2 給水先 (事業所数) は平成 20 年 3 月 31 日現在

※ 3 給水量 = 契約水量 - 制限水量 + 超過水量 (平成 19 年度は制限水量なし。)

第 34 表 平成 19 年度給水規模別の契約状況 (平成 20 年 3 月 31 日現在)

給水規模 (m ³) 区 分		給水規模 (m ³)							計
		100	101~150	151~200	201~300	301~ 3,000	3,001~ 10,000	10,001~	
飯梨川	給水先 (箇所)	19	2	2	2	5		1	31
	契約水量 (m ³ /日)	1,900	260	400	440	3,736		14,500	21,236
江の川	給水先 (箇所)					1			1
	契約水量 (m ³ /日)					2,160			2,160

(2) 建設改良の状況 (工事費は消費税及び地方消費税込み)

既設改良工事として、飯梨川工業用水道事業では、飯梨川送水管電気防食装置設置工事 (6,902 千円) 等、江の川工業用水道事業では、取水場落石防止柵設置工事 (871 千円) 等を行いました。

2 平成 19 年度決算の経理状況

工業用水道事業会計の経理状況は、第 35 表、第 36 表、第 37 表、第 38 表及び第 39 表のとおりです。

第 35 表

平成 19 年度工業用水道事業会計予算決算状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区分	予算額			決算額 (B)	(B) / (A) %	比較増減額 (B) - (A)
	当初	補正	計 (A)			
工業用水道事業収益	182,172	6,737	188,909	189,098	100.1	189
営業収益	148,490	7,180	155,670	155,819	100.1	149
営業外収益	33,682	△ 443	33,239	33,279	100.1	40

支 出

(単位：千円)

区分	予算額				決算額 (B)	(B) / (A) %	不用額 (A)-(B)
	当初	補正	流用	計 (A)			
工業用水道事業費用	219,369	△ 1,191	0	218,178	212,764	97.5	5,414
営業費用	169,108	△ 1,558	△ 710	166,840	162,146	97.2	4,694
営業外費用	50,261	367	710	51,338	50,618	98.6	720

※ 流用) 消費税納税に係る予算措置のため

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区分	予 算 額				決算額 (B)	(B) / (A) %	比較増減額 (B) - (A)
	当初	補正	充当	計 (A)			
資本的収入	788,181	△ 166,796	0	621,385	618,181	99.5	△ 3,204
企業債	503,100	△ 370,400	0	132,700	129,500	97.6	△ 3,200
長期借入金	212,307	203,604	0	415,911	415,908	100.0	△ 3
補助金	72,774	0	0	72,774	72,773	100.0	△ 1

支 出

(単位：千円)

区分	予 算 額				決算額 (B)	(B) / (A) %	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)
	当初	補正	前年度からの 繰越額	計 (A)				
資本的支出	819,650	△ 164,006	0	655,644	650,886	99.3	0	4,758
建設改良費	91,130	2,617	0	93,747	88,994	94.9	0	4,753
企業債償還金	725,706	△ 370,356	0	355,350	355,346	100.0	0	4
長期借入金償還金	2,814	203,733	0	206,547	206,546	100.0	0	1

第 36 表

平成 19 年度工業用水道事業会計損益計算書

自 平成 19 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 3 月 31 日 (単位：千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営業費用	159,673	営業収益	148,421
原 水 及 び 浄 水 費	59,284	給 水 収 益	147,621
送 配 水 費	18,173	そ の 他 営 業 収 益	800
総 係 費	16,096	営業外収益	33,286
減 価 償 却 費	65,844	受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,120
資 産 減 耗 費	276	他 会 計 補 助 金	32,153
営業外費用	46,449	雑 収 益	13
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	46,172		
雑 支 出	277		
当期純利益 (△損失)	△ 24,415		
計	181,707	計	181,707

第 37 表

平成 19 年度工業用水道事業会計貸借対照表

平成 20 年 3 月 31 日現在 (単位：千円)

資 産	金 額	負 債 、 資 本	金 額
固定資産	13,017,614	固定負債	64,120
有形固定資産	5,883,424	引当金	64,120
建設仮勘定	7,116,907	流動負債	8,693
無形固定資産	17,283	未払金	8,509
流動資産	216,637	その他流動負債	184
現金預金	203,414	資本金	5,820,119
未収金	13,218	自己資本金	398,124
貯蔵品	2	借入資本金	5,421,995
その他流動資産	3	剰余金	7,341,319
		資本剰余金	7,813,477
		利益剰余金	△ 472,158
計	13,234,251	計	13,234,251

第 38 表 平成 19 年度工業用水道事業会計企業債及び他会計借入金の状況 (単位：千円)

借入先	平成18年度末 未償還額	平成19年度		平成19年度末 未償還額
		発行額	償還額	
企業債	3,107,025	129,500	355,346	2,881,179
財 務 省	1,426,625	4,400	202,373	1,228,652
公 営 企 業 金 融 公 庫	1,680,400	7,300	152,973	1,534,727
(株)山陰合同銀行	0	117,800	0	117,800
他会計借入金	2,331,454	415,908	206,546	2,540,816
一 般 会 計 借 入 金	2,109,998	415,908	0	2,525,906
電 気 事 業 会 計 借 入 金	221,456	0	206,546	14,910
計	5,438,479	545,408	561,892	5,421,995

第 39 表 平成 19 年度工業用水道事業会計一時借入金の状況 (単位：千円)

借入先	平成18年度末 借入残高	平成19年度		平成19年度末 借入残高
		借入額	返済額	
該 当 な し	0	0	0	0
計	0	0	0	0

3 平成 20 年度上期の事業概況

(1) 業務の状況

飯梨川工業用水道事業は、飯梨川から取水し、安来、東出雲及び松江地区に日量 34,000m³を給水できる施設を有しています。

平成 20 年度上期実績は日立金属(株)安来工場外 30 事業所に対して日量 21,225m³の給水を行いました。

また、江の川工業用水道事業は、江の川から取水し、江津地域拠点工業団地に日量 15,000m³を給水できる施設を有しています。

平成 20 年度上期実績は第一稀元素化学工業(株)に対して日量 2,026m³の給水を行いました。

第 40 表 平成 20 年度上期工業用水道事業給水状況及び料金収入実績

区 分		給水実績 (A)	前年度 給水実績 (B)	前年度比較 (A) / (B)	料金収入 実績 (C)	前年度料金 収入実績 (D)	前年度比較 (C) / (D)
				%	千円	千円	%
飯梨川	給水量 (千 m ³)	3,884	3,883	100.0			
	1日平均給水量 (m ³)	21,225	21,220	100.0	64,129	64,099	100.0
	給水先 (事業所数)	31	31	100.0			
江の川	給水量 (千 m ³)	371	388	95.6			
	1日平均給水量 (m ³)	2,026	2,142	94.6	9,343	9,569	97.6
	給水先 (事業所数)	1	1	100.0			

※ 1 金額は消費税及び地方消費税抜き

※ 2 給水先 (事業所数) は平成 20 年 9 月 30 日現在

第 41 表 平成 20 年度給水規模別の契約状況 (平成 20 年 9 月 30 日)

給水規模 (m ³)		給水規模 (m ³)							計
		100	101~150	151~200	201~300	301~ 3,000	3,001~ 10,000	10,001~	
区 分									
飯梨川	給水先 (箇所)	19	2	2	2	5		1	31
	契約水量 (m ³ /日)	1,900	260	400	440	3,736		14,500	21,236
江の川	給水先 (箇所)					1			1
	契約水量 (m ³ /日)					2,000			2,000

(2) 建設改良の状況 (工事費は消費税及び地方消費税込み)

既設改良工事として、飯梨川工業用水道事業では、飯梨川水管橋伸縮継手改良工事(4,443 千円)、江の川工業用水道事業では、上津井水管橋外 2 橋上部工耐震化工事(9,358 千円)等に着手しました。

4 平成 20 年度上期の経理状況

工業用水道事業会計の予算執行状況は、第 42 表のとおりです。予算に対する執行の割合は収益的収入で 52.0%、収益的支出で 42.9%、資本的収入で 86.9%、資本的支出で 46.8%となっています。

経営成績及び財政状態は、第 43 表、第 44 表のとおりです。

第 42 表

平成 20 年度上期工業用水道事業会計予算執行状況

(単位：千円)

区分	科目	当初予算額	補正額	前年度からの繰越額	計 (A)	執行額 (B)	(B) / (A) %
収益的収入及び支出	収入						
	工業用水道事業収益	183,475	0	0	183,475	95,323	52.0
	営業収益	155,437	0	0	155,437	77,513	49.9
	営業外収益	28,038	0	0	28,038	17,810	63.5
	支出						
	工業用水道事業費用	220,350	0	0	220,350	94,638	42.9
資本的収入及び支出	収入						
	資本的収入	325,403	0	0	325,403	282,627	86.9
	企業債	34,400	0	0	34,400	0	0.0
	長期借入金	222,193	0	0	222,193	221,754	99.8
	補助金	68,810	0	0	68,810	60,873	88.5
	支出						
資本的支出	367,781	0	0	367,781	172,119	46.8	
建設改良費	111,801	0	0	111,801	46,834	41.9	
企業債償還金	253,166	0	0	253,166	125,285	49.5	
長期借入金償還金	2,814	0	0	2,814	0	0.0	

※ 上期分の推定減価償却費 32,960 千円を含む。

第 43 表

平成 20 年度上期工業用水道事業会計損益計算書

自 平成 20 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 9 月 30 日 (単位：千円)

費用	金額	収益	金額
営業費用	75,076	営業収益	73,793
原水及び浄水費	29,349	給水収益	73,472
送配水費	5,046	その他営業収益	321
総係費	7,719	営業外収益	17,810
減価償却費	32,960	受取利息及び配当金	355
資産減耗費	2	他会計補助金	17,449
営業外費用	17,112	雑収益	6
支払利息及び企業債取扱諸費	17,109		
雑支出	3		
当期純利益 (△損失)	△ 585		
計	91,603	計	91,603

※ 上期分の推定減価償却費 32,960 千円を含む。

第 44 表

平成 20 年度上期工業用水道事業会計貸借対照表

平成 20 年 9 月 30 日現在 (単位: 千円)

資 産	金 額	負 債 、 資 本	金 額
固定資産	13,019,122	固定負債	60,391
有形固定資産	5,851,369	引当金	60,391
建設仮勘定	7,151,507	流動負債	3,862
無形固定資産	16,246	未払金	5
流動資産	363,195	その他流動負債	3,857
現金預金	202,018	資本金	5,916,588
未収金	159,920	自己資本金	398,124
貯蔵品	2	借入資本金	5,518,464
その他流動資産	1,255	剰余金	7,401,476
		資本剰余金	7,874,219
		利益剰余金	△ 472,743
計	13,382,317	計	13,382,317

III 水道事業

1 平成 19 年度決算の事業概況

(1) 業務の状況

飯梨川水道事業は、布部ダムを水源に日量 16,000m³の給水能力を持ち、昭和 44 年度から給水開始した創設分と、山佐ダムを水源に日量 36,000m³の給水能力を持ち、昭和 55 年度から給水開始した拡張分から成り立っています。

平成 19 年度は、創設分は松江市、安来市及び東出雲町に対し日量 16,000m³の給水を行い、拡張分は松江市、安来市及び東出雲町に日量 32,124m³の給水を行いました。

また、江の川水道事業は、八戸ダムを水源に日量 27,000m³の給水能力を持ち、昭和 60 年度から給水を開始しました。

平成 19 年度は、江津市及び大田市に対し日量 14,137m³の給水を行いました。

第 45 表 平成 19 年度水道事業給水状況及び料金収入実績

区 分		給水実績 (A)	前年度 給水実績 (B)	前年度比較 (A)/(B)	料金収入 実績 (C)	前年度料金 収入実績 (D)	前年度比較 (C)/(D)
				%	千円	千円	%
飯 梨 川	(創設分・布部系)						
	給水量(千 m ³)	5,856	5,814	100.7			
	1日平均給水量(m ³)	16,000	15,930	100.4	109,555	108,777	100.7
	給水先(市町村数)	3	3	100.0			
	(拡張分・山佐系)						
	給水量(千 m ³)	11,757	11,705	100.4			
	1日平均給水量(m ³)	32,124	32,067	100.2	540,000	539,009	100.2
	給水先(市町村数)	3	3	100.0			
	(拡張分・尾原系)						
給水量(千 m ³)	—	—	—				
1日平均給水量(m ³)	—	—	—	3,988	3,986	100.1	
給水先(市町村数)	—	—	—				
江 の 川	給水量(千 m ³)	5,174	5,282	98.0			
	1日平均給水量(m ³)	14,137	14,473	97.7	550,687	557,565	98.8
	給水先(市町村数)	2	2	100.0			

※ 1 金額は消費税及び地方消費税抜き

※ 2 給水量=契約水量-制限水量+超過水量(平成 19 年度は制限数量なし。)

(2) 建設改良の状況(工事費は消費税及び地方消費税込み)

県東部の慢性的な水不足を解消し、良質で安定した水道用水を確保するため、尾原ダムの建設に併せ斐伊川を水源として 3 市 1 町に日量 35,400m³の水道水を供給する斐伊川水道の建設を行っています。平成 19 年度はダム建設費の負担(負担率 5% 371,406 千円)を行ったほか、継続して送水管布設工事及び浄水施設建設工事(808,964 千円)を行いました。

また、既設改良工事として飯梨川水道事業では、新飯梨川水管橋耐震対策下部工補強工事(59,518 千円)等、江の川水道事業では、フラッシュミキサー取替工事(703 千円)等を行いました。

2 平成 19 年度決算の経理状況

水道事業会計の経理状況は、第 46 表、第 47 表、第 48 表、第 49 表及び第 50 表のとおりです。

第 46 表 平成 19 年度水道事業会計予算決算状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区分	予 算 額			決算額 (B)	(B)/(A) %	比較増減額 (B)-(A)
	当初	補正	計(A)			
水道事業収益	1,359,673	113,238	1,472,911	1,412,262	95.9	△ 60,649
営業収益	1,235,646	29,823	1,265,469	1,266,022	100.0	553
営業外収益	124,027	80,610	204,637	143,434	70.1	△ 61,203
特別利益	0	2,805	2,805	2,806	100.0	1

支 出

(単位：千円)

区分	予 算 額			決算額 (B)	(B)/(A) %	不要額 (A)-(B)
	当初	補正	計(A)			
水道事業費用	1,031,298	73,327	1,104,625	988,583	89.5	116,042
営業費用	859,770	△ 32,470	827,300	790,732	95.6	36,568
営業外費用	171,528	105,797	277,325	197,851	71.3	79,474

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区分	予 算 額			決算額 (B)	(B)/(A) %	比較増減額 (B)-(A)
	当初	補正	計(A)			
資本的収入	3,395,398	△ 532,316	2,863,082	2,822,564	98.6	△ 40,518
企業債	2,361,900	△ 475,400	1,886,500	1,852,800	98.2	△ 33,700
出資金	416,000	△ 9,000	407,000	407,000	100.0	0
長期借入金	135,289	△ 35,416	99,873	92,997	93.1	△ 6,876
補助金	482,203	△ 12,500	469,703	469,703	100.0	0
雑収入	6	0	6	64	1,066.7	58

支 出

(単位：千円)

区分	予 算 額			決算額 (B)	(B)/(A) %	翌年度 繰越額 (C)	比較増減額 (A)-(B)-(C)
	当初	補正	計(A)				
資本的支出	4,000,829	△ 503,193	3,497,636	3,439,832	98.3	0	57,804
建設改良費	1,816,595	△ 232,355	1,584,240	1,526,843	96.4	0	57,397
企業債償還金	2,179,984	△ 270,838	1,909,146	1,908,740	100.0	0	406
長期借入金償還金	4,250	0	4,250	4,249	100.0	0	1

第 47 表 平成 19 年度水道事業会計損益計算書

自 平成 19 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 3 月 31 日 (単位：千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営業費用	779,458	営業収益	1,205,780
原水及び浄水費	293,983	給水収益	1,204,230
送配水費	81,027	その他営業収益	1,550
総係費	93,696	営業外収益	143,433
減価償却費	309,025	受取利息及び配当金	6,127
資産減耗費	1,727	他会計補助金	112,018
営業外費用	189,205	雑収益	25,288
支払利息及び企業債取扱諸費	163,980	特別利益	2,806
雑支出	25,225	過年度損益修正益	2,806
当年度純利益	383,356		
計	1,352,019	計	1,352,019

第 48 表 平成 19 年度水道事業会計貸借対照表

平成 20 年 3 月 31 日現在 (単位: 千円)

資 産	金 額	負 債、資 本	金 額
固定資産	44,340,506	固定負債	688,102
有形固定資産	13,258,981	他会計借入金(負債)	325,942
建設仮勘定	30,784,032	引当金	362,160
無形固定資産	297,493	流動負債	112,805
流動資産	1,471,028	未払金	110,144
現金預金	1,362,821	未払費用	808
未収金	105,091	その他流動負債	1,853
貯蔵品	3,016	資本金	29,055,561
その他流動資産	100	自己資本金	14,765,478
		借入資本金	14,290,083
		剰余金	15,955,066
		資本剰余金	15,571,710
		利益剰余金	383,356
計	45,811,534	計	45,811,534

第 49 表 平成 19 年度水道事業会計企業債及び他会計借入金の状況

(単位: 千円)

借入先	平成18年度末 未償還額	平成19年度		平成19年度末 未償還額
		発行額	償還額	
企業債	13,173,084	1,852,800	1,908,740	13,117,144
財務省	4,435,943	168,700	1,227,503	3,377,140
公営企業金融公庫	8,737,141	756,600	681,237	8,812,504
山陰合同銀行	0	927,500	0	927,500
他会計借入金	1,149,968	27,219	4,249	1,172,938
一般会計借入金	1,124,020	27,219	542	1,150,697
電気会計借入金	25,948	0	3,707	22,241
他会計借入金(負債)	260,164	65,778	0	325,942
電気会計借入金	260,164	65,778	0	325,942
計	14,583,216	1,945,797	1,912,989	14,616,024

第 50 表 平成 19 年度水道事業会計一時借入金の状況

(単位: 千円)

借入先	平成18年度末 借入残高	平成19年度		平成19年度末 借入残高
		借入額	返済額	
該当なし				
計				

3 平成 20 年度上期の事業概況

(1) 業務の状況

飯梨川水道事業は、松江市、安来市及び東出雲町に対し、創設分として日量 16,000m³、拡張分として日量 33,620m³の給水を行いました。

また、江の川水道事業は、江津市、大田市に対し日量 13,752m³の給水を行いました。

第 51 表 平成 20 年度上期水道事業給水状況及び料金収入実績

区 分		上期 給水実績 (A)	前年度上期 給水実績 (B)	前年度比較 (A)/(B)	上期料金 収入実績 (C)	前年度上期 料金収入実績 (D)	前年度比較 (C)/(D)
				%	千円	千円	%
飯 梨 川	(創設分・布部系)						
	給水量(千 m ³)	2,928	2,928	100.0			
	1日平均給水量(m ³)	16,000	16,000	100.0	54,777	54,777	100.0
	給水先(市町村数)	3	3	100.0			
	(拡張分・山佐系)						
	給水量(千 m ³)	6,152	6,167	99.8			
	1日平均給水量(m ³)	33,620	33,700	99.8	275,190	275,481	99.9
	給水先(市町村数)	3	3	100.0			
	(拡張分・尾原系)						
給水量(千 m ³)	—	—	—				
1日平均給水量(m ³)	—	—	—	2,010	2,011	100.0	
給水先(市町村数)	—	—	—				
江 の 川	給水量(千 m ³)	2,516	2,658	94.7			
	1日平均給水量(m ³)	13,752	14,525	94.7	267,059	278,348	95.9
	給水先(市町村数)	2	2	100.0			

※ 金額は消費税及び地方消費税抜き

(2) 建設改良の状況(工事費は消費税及び地方消費税込み)

斐伊川水道建設事業では、水源である尾原ダムの建設費の一部負担(負担率5%)及び水道専用施設工事(送水管布設工事及び浄水場施設建設工事)を引き続き行っています。

また、既設改良工事として、飯梨川水道事業では飯梨川水管橋伸縮継手改良工事(1,437千円)等に、江の川水道事業では取水ポンプ1号回転制御装置更新工事(19,579千円)等に着手しました。

4 平成 20 年度上期の経理状況

水道事業会計の予算執行状況は、第 52 表のとおりです。予算に対する執行の割合は、収益的収支で収入 46.6%、支出 41.6%、資本的収支で収入 17.5%、支出 54.7%となっています。

経営成績及び財務状況は、第 53 表、第 54 表のとおりです。

第 52 表 平成 20 年度上期水道事業会計予算執行状況

(単位：千円)

区分	科目	当初予算額	補正額	前年度からの繰越額	計	執行額	(B)/(A)	
					(A)	(B)	%	
収益的収入及び支出	収入	水道事業収益	1,335,553	0	0	1,335,553	622,284	46.6
		営業収益	1,223,476	0	0	1,223,476	525,877	43.0
		営業外収益	112,077	0	0	112,077	96,407	86.0
	支出	水道事業費用	991,662	0	0	991,662	412,429	41.6
		営業費用	849,317	0	0	849,317	373,826	44.0
		営業外費用	142,345	0	0	142,345	38,603	27.1
資本的収入及び支出	収入	資本的収入	2,350,954	0	0	2,350,954	410,718	17.5
		企業債	929,600	0	0	929,600	0	0.0
		出資金	590,000	0	0	590,000	183,000	31.0
		長期借入金	119,763	0	0	119,763	66,350	55.4
		補助金	686,184	0	0	686,184	161,361	23.5
		負担金	25,400	0	0	25,400	0	0.0
		雑収入	7	0	0	7	7	100.0
	支出	資本的支出	2,876,489	0	0	2,876,489	1,573,091	54.7
		建設改良費	2,108,565	0	0	2,108,565	1,166,277	55.3
		企業債償還金	763,663	0	0	763,663	406,814	53.3
		長期借入金償還金	4,261	0	0	4,261	0	0.0

※ 上期分の推定減価償却費 156,602 千円を含む。

第 53 表 平成 20 年度上期水道事業会計損益計算書

自 平成 20 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 9 月 30 日 (単位：千円)

費用	金額	収益	金額
営業費用	348,949	営業収益	599,537
原水及び浄水費	133,462	給水収益	599,037
送配水費	19,592	その他営業費用	500
総係費	37,614	営業外収益	96,406
資産減耗費	1,679	受取利息及び配当金	3,042
減価償却費	156,602	他会計補助金	93,322
営業外費用	38,603	雑収益	42
支払利息及び企業債取扱諸費	38,603		
当年度純利益	308,391		
計	695,943	計	695,943

※ 上期分の推定減価償却費 156,602 千円を含む。

第 54 表 平成 20 年度上期水道事業会計貸借対照表

平成 20 年 9 月 30 日現在 (単位：千円)

資 産	金 額	負 債、資 本	金 額
固定資産	44,764,827	固定負債	747,184
有形固定資産	13,102,149	他会計借入金(負債)	392,291
建設仮勘定	31,365,234	引当金	354,893
無形固定資産	297,444	流動負債	31,533
流動資産	1,270,051	未払金	542
現金預金	1,141,454	その他流動負債	30,991
未収金	103,645	資本金	28,831,747
貯蔵品	2,712	自己資本金	14,948,478
前払金	2,202	借入資本金	13,883,269
その他流動資産	20,038	剰余金	16,424,414
		資本剰余金	15,732,667
		利益剰余金	691,747
計	46,034,878	計	46,034,878

IV 宅地造成事業

1 平成 19 年度決算の事業概況

(1) 業務の状況

宅地造成事業は、江島工業団地（松江市）、江津地域拠点工業団地（江津市）の分譲を行っています。

江島工業団地は電気機械、金属機械及び流通関連等幅広い業種を対象とした工業団地です。

江津地域拠点工業団地は、八戸ダムに貯留されている江の川工業用水 50,000m³/日を活用し、主に用水型企业中心の誘致を図り石中央地域の拠点的な工業団地の形成を目指して造成したものです。未造成部分は、今後企業の進出にあわせて造成工事を行うこととしています。

平成 19 年度において、江島工業団地で 2 件の分譲がありました。

なお、各工業団地の平成 19 年度末現在の分譲状況は第 55 表のとおりです。

第 55 表 工業団地分譲状況

工業団地	分譲開始 年月日	工場用地 面積 (A)	造成済 面積 (B)	分譲率			
				企業数	面積 (C)	率	
						(C)/(A)	(C)/(B)
		m ²	m ²	社	m ²	%	%
江島工業団地	S.58. 4. 1	216,056	216,056	12	180,826	83.7	83.7
江津地域拠点工業団地	S.59. 4. 1	485,271	213,231	6	135,304	27.9	63.5
計		701,327	429,287	18	316,130	45.1	73.6

(2) 建設改良の状況（工事費は消費税及び地方消費税込み）

特にありませんでした。

2 平成 19 年度決算の経理状況

宅地造成事業会計の経理状況は、第 56 表、第 57 表、第 58 表、第 59 表及び第 60 表のとおりです。

第 56 表 平成 19 年度宅地造成事業会計予算決算状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区分	予 算 額			決算額 (B)	(B)/(A) %	比較増減額 (B)-(A)
	当初	補正	計(A)			
土地造成事業収益	697,963	7,769	705,732	706,351	100.1	619
営業収益	685,754	8,905	694,659	694,660	100.0	1
営業外収益	12,209	△ 1,136	11,073	11,691	105.6	618

支 出

(単位：千円)

区分	予 算 額			決算額 (B)	(B)/(A) %	不用額 (A)－(B)
	当初	補正	計(A)			
土地造成事業費用	697,929	6,161	704,090	696,396	98.9	7,694
営業費用	693,922	6,161	700,083	696,390	99.5	3,693
営業外費用	4,007	0	4,007	6	0.1	4,001

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区分	予 算 額				決算額 (B)	(B)/(A) %	比較増減額 (B)－(A)
	当初	補正	充当	計(A)			
資本的収入	0	0	0	0	0	0.0	0
長期借入金	0	0	0	0	0	0.0	0
補助金	0	0	0	0	0	0.0	0

支 出

(単位：千円)

区分	予 算 額				決算額 (B)	(B)/(A) %	翌年度 繰越額(C)	比較増減額 (A)－(B)－(C)
	当初	補正	前年からの 繰越額	計(A)				
資本的支出	674,727	38,152	0	712,879	711,510	99.8	0	1,369
土地造成費	1,367	0	0	1,367	0	0.0	0	1,367
長期借入金償還金	673,360	38,152	0	711,512	711,510	100.0	0	2

第 57 表 平成 19 年度宅地造成事業会計損益計算書

自 平成 19 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 3 月 31 日 (単位：千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営業費用	696,390	営業収益	694,660
宅地売却原価	691,791	宅地売却収益	694,660
一般管理費	4,599	営業外収益	11,691
営業外費用	6	受取利息及び配当金	9,177
支払利息及び企業債取扱諸費	6	雑収益	2,514
当年度純利益	9,955		
計	706,351	計	706,351

第 58 表 平成 19 年度宅地造成事業会計貸借対照表

平成 20 年 3 月 31 日現在 (単位：千円)

資 産	金 額	負債、資本	金 額
固定資産	37,360	固定負債	340
投資	37,360	引当金	340
宅地造成	2,099,098	流動負債	257
完成宅地	1,234,664	未払金	257
未成宅地	864,434	資本金	2,413,103
流動資産	317,553	自己資本金	303,683
現金預金	317,504	借入資本金	2,109,420
未収金	49	剰余金	40,311
		資本剰余金	30,356
		利益剰余金	9,955
計	2,454,011	計	2,454,011

第 59 表 平成 19 年度宅地造成事業会計企業債及び他会計借入金の状況 (単位：千円)

借入先	平成18年度末 未償還額	平成19年度		平成19年度末 未償還額
		発行額	償還額	
他会計借入金	2,811,908	0	702,488	2,109,420
一般会計借入金	2,640,530	0	531,110	2,109,420
電気会計借入金	171,378	0	171,378	0
他会計借入金(負債)	9,021	0	9,021	0
電気会計借入金	9,021	0	9,021	0
計	2,820,929	0	711,509	2,109,420

第 60 表 平成 19 年度宅地造成事業会計一時借入金の状況 (単位：千円)

借入先	平成18年度末 借入残高	平成19年度		平成19年度末 借入残高
		借入額	返済額	
該当なし				
計				

3 平成 20 年度上期の事業状況

(1) 業務の状況

特にありませんでした。

(2) 建設改良の状況 (工事費は消費税及び地方消費税込み)

特にありませんでした。

4 平成 20 年度上期の経理状況

宅地造成事業会計の予算執行状況は、第 61 表のとおりです。予算に対する執行の割合は、収益的収支で収入 64.3%、支出 66.7%、資本的収支で支出 5.5%となっています。

経営成績及び財務状況は、第 62 表、第 63 表のとおりです。

第 61 表 平成 20 年度上期宅地造成事業会計予算執行状況 (単位：千円)

区分	科目		当初予算額	補正額	前年度からの繰越額	計	執行額	(B)/(A)
						(A)	(B)	%
収益的 収入 及び 支出	収入	土地造成事業収益	8,942	0	0	8,942	5,746	64.3
		営業収益	4,670	0	0	4,670	2,335	50.0
		営業外収益	4,272	0	0	4,272	3,411	79.8
	支出	土地造成事業費用	8,934	0	0	8,934	5,963	66.7
		営業費用	8,933	0	0	8,933	5,931	66.4
		営業外費用	1	0	0	1	32	3,200.0
資本的 収入 及び 支出	収入	資本的収入	0	0	0	0	0	-
	支出	資本的支出	49,142	0	0	49,142	2,685	5.5
		土地造成費	44,749	0	0	44,749	2,685	6.0
		長期借入金償還金	4,393	0	0	4,393	0	0.0

第 62 表 平成 20 年度上期宅地造成事業会計損益計算書

自 平成 20 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 9 月 30 日 (単位：千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営業費用	4,960	営業収益	2,335
宅地売却原価	2,335	宅地売却収益	2,335
一般管理費	2,625	営業外収益	3,411
営業外費用	32	受取利息及び配当金	1,419
雑支出	32	雑収益	1,992
当年度純利益	754		
計	5,746	計	5,746

第 63 表 平成 20 年度上期宅地造成事業会計貸借対照表

平成 20 年 9 月 30 日現在 (単位：千円)

資 産	金 額	負債、資本	金 額
固定資産	35,025	固定負債	340
投資	35,025	引当金	340
宅地造成	2,101,655	資本金	2,413,103
完成宅地	1,234,664	自己資本金	303,683
未成宅地	866,991	借入資本金	2,109,420
流動資産	317,827	剰余金	41,064
現金預金	317,588	資本剰余金	30,356
その他流動資産	239	利益剰余金	10,708
計	2,454,507	計	2,454,507

V 病院事業

1 平成19年度の業務の概況

病院事業は、公的医療機関として総合病院である中央病院と平成20年2月に移転新築した精神科のこころの医療センター（旧湖陵病院）を経営しており、病床数は中央病院が687床、こころの医療センターが242床（旧湖陵病院が258床）です。

平成19年度は年間患者入院299,689人・外来326,679人と設定して業務を行いました。その実績は入院298,818人・外来340,671人で入院871人の減、外来13,992人の増となりました。これらの病院別の状況は第64表のとおりです。

第64表

平成19年度患者数の状況

病 院 名	病 床 数	区 分	平成19年度 当 初 設 定	平成19年度 実 績	増 減
中央病院	687	入 院	220,698	218,337	△2,361
		外 来	304,780	317,715	12,935
こころの医療センター (湖陵病院)	242 (258)	入 院	78,991	80,481	1,490
		外 来	21,899	22,956	1,057
計	929 (945)	入 院	299,689	298,818	△ 871
		外 来	326,679	340,671	13,992

2 平成19年度予算の執行結果

平成19年度病院事業会計の状況は、第65表から第67表までのとおりです。

第65表

平成 19 年 度 島 根 県

収益的收入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第 1 款 中央病院事業収益	円 15,634,594,000	円 491,872,000	円 0
第 1 項 医 業 収 益	14,087,430,000	367,273,000	0
第 2 項 医 業 外 収 益	1,547,164,000	102,709,000	0
第 3 項 特 別 利 益	0	21,890,000	0
第 2 款 湖陵病院事業収益	2,114,596,000	63,826,000	0
第 1 項 医 業 収 益	1,366,116,000	6,719,000	0
第 2 項 医 業 外 収 益	743,480,000	58,973,000	0
第 3 項 特 別 利 益	5,000,000	△ 1,866,000	0

病院事業決算報告書

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (うち仮受消費税 及び地方消費税)
円 16,126,466,000	円 16,072,744,169	円 △ 53,721,831	円
14,454,703,000	14,472,238,988	17,535,988	(21,594,446)
1,649,873,000	1,577,319,405	△ 72,553,595	(4,565,297)
21,890,000	23,185,776	1,295,776	(250)
2,178,422,000	2,229,331,935	50,909,935	
1,372,835,000	1,411,554,635	38,719,635	(694,345)
802,453,000	813,037,601	10,584,601	(2,274,766)
3,134,000	4,739,699	1,605,699	(74,560)

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額
	円	円	円	円	円
第 1 款 中央病院事業費用	16,174,488,000	750,562,000	0	0	0
第 1 項 医 業 費 用	15,331,037,000	638,195,000	0	0	0
第 2 項 医 業 外 費 用	827,451,000	98,367,000	0	0	0
第 3 項 特 別 損 失	6,000,000	14,000,000	0	0	0
第 4 項 予 備 費	10,000,000	0	0	0	0
第 2 款 湖陵病院事業費用	2,715,974,000	△ 80,168,000	0	0	0
第 1 項 医 業 費 用	2,686,867,000	△ 119,510,000	0	0	0
第 2 項 医 業 外 費 用	24,107,000	24,274,000	0	0	0
第 3 項 特 別 損 失	5,000,000	15,068,000	0	0	0

額			決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	不 用 額	備 考 (うち仮払消 費税及び地 方消費税)
小 計	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	合 計				
円	円	円	円	円	円	円
16,925,050,000	0	16,925,050,000	16,301,793,307	0	623,256,693	
15,969,232,000	0	15,969,232,000	15,436,310,922	0	532,921,078	(317,916,309)
925,818,000	0	925,818,000	851,235,298	0	74,582,702	(946,758)
20,000,000	0	20,000,000	14,247,087	0	5,752,913	
10,000,000	0	10,000,000	0	0	10,000,000	
2,635,806,000	0	2,635,806,000	2,580,253,087	0	55,552,913	
2,567,357,000	0	2,567,357,000	2,516,557,699	0	50,799,301	(23,354,875)
48,381,000	0	48,381,000	44,419,300	0	3,961,700	(290,900)
20,068,000	0	20,068,000	19,276,088	0	791,912	(304)

資本的收入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	小 計
第 1 款 中央病院資本的收入	円 2,046,435,000	円 195,408,000	円 2,241,843,000
第 1 項 企 業 債	973,600,000	28,400,000	1,002,000,000
第 2 項 一 般 会 計 出 資 金	1,071,575,000	1,140,000	1,072,715,000
第 3 項 固 定 資 産 売 却 代 金	0	1,177,000	1,177,000
第 4 項 他 会 計 補 助 金	1,260,000	5,660,000	6,920,000
第 5 項 国 庫 補 助 金	0	158,842,000	158,842,000
第 6 項 そ の 他 資 本 的 収 入	0	189,000	189,000
第 2 款 湖陵病院資本的收入	242,820,000	△ 2,880,000	239,940,000
第 1 項 企 業 債	0	0	0
第 2 項 一 般 会 計 出 資 金	242,820,000	△ 2,880,000	239,940,000
第 3 項 固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0
第 4 款 新湖陵病院資本的收入	5,628,214,000	△ 4,600,000	5,623,614,000
第 1 項 企 業 債	5,622,800,000	△ 4,500,000	5,618,300,000
第 2 項 一 般 会 計 出 資 金	5,414,000	△ 100,000	5,314,000

額			決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (うち仮受消費税 及び地方消費税)
地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額に 係る財源充 当額	継続費繰次 繰越額に係 る財源充 当額	合 計			
円	円	円	円	円	
0	0	2,241,843,000	2,234,359,574	△ 7,483,426	
0	0	1,002,000,000	994,600,000	△ 7,400,000	翌年度繰越額に係 る財源充当額 125,696,000円
0	0	1,072,715,000	1,072,715,000	0	
0	0	1,177,000	1,177,297	297	
0	0	6,920,000	6,835,500	△ 84,500	
0	0	158,842,000	158,842,777	777	
0	0	189,000	189,000	0	(9,000)
0	0	239,940,000	240,507,669	567,669	
0	0	0	0	0	
0	0	239,940,000	239,940,000	0	
0	0	0	567,669	567,669	(26,440)
0	0	5,623,614,000	5,608,514,000	△ 15,100,000	
0	0	5,618,300,000	5,603,200,000	△ 15,100,000	
0	0	5,314,000	5,314,000	0	

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	小 計	地方公営企業 法第26条の規定による繰越 額
第 1 款 中央病院資本的支出	円 2,713,276,000	円 199,849,000	円 0	円 2,913,125,000	円 15,508,500
第 1 項 建 設 改 良 費	974,875,000	197,491,000	0	1,172,366,000	15,508,500
第 2 項 企 業 債 償 還 金	1,738,256,000	2,280,000	0	1,740,536,000	0
第 3 項 負 担 金	145,000	0	0	145,000	0
第 4 項 国 庫 補 助 金 返 還 金	0	65,000	0	65,000	0
第 5 項 土 地 交 換 差 金	0	0	0	0	0
第 6 項 投 資	0	13,000		13,000	0
第 2 款 湖陵病院資本的支出	243,207,000	△ 2,880,000	0	240,327,000	0
第 1 項 建 設 改 良 費	19,940,000	0	0	19,940,000	0
第 2 項 企 業 債 償 還 金	222,880,000	△ 2,880,000	0	220,000,000	0
第 3 項 土 地 交 換 差 金	387,000	0	0	387,000	0
第 4 款 新湖陵病院資本的支出	5,628,214,000	△ 4,600,000	0	5,623,614,000	0
第 1 項 新 病 院 建 設 費	5,628,214,000	△ 4,600,000	0	5,623,614,000	0

※ 中央病院資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額125,696,000円を除く。）が、中央病院資本的支出額に不足する額686,758,858円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,711,788円、繰越工事資金15,454,000円及び過年度分損益勘定留保資金669,593,070円で補てんした。

額		決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
継続 費通 次繰 越額	合 計		地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続 費通 次繰 越額	合 計		
円	円	円	円	円	円	円	
0	2,928,633,500	2,795,422,432	125,699,386	0	125,699,386	7,511,682	
0	1,187,874,500	1,054,665,916	125,699,386	0	125,699,386	7,509,198	(50,210,376)
0	1,740,536,000	1,740,535,259	0	0	0	741	
0	145,000	144,120	0	0	0	880	
0	65,000	64,817	0	0	0	183	
0	0	0	0	0	0	0	
0	13,000	12,320	0	0	0	680	
0	240,327,000	239,663,134	0	0	0	663,866	
0	19,940,000	19,277,000	0	0	0	663,000	(481,000)
0	220,000,000	219,999,372	0	0	0	628	
0	387,000	386,762	0	0	0	238	
0	5,623,614,000	5,608,040,277	0	0	0	15,573,723	
0	5,623,614,000	5,608,040,277	0	0	0	15,573,723	(259,492,871)

第66表

平成19年度病院事業会計損益計算書

自 平成19年 4 月 1 日

収 入

至 平成20年 3 月31日 (単位：千円)

収 益	金 額	費 用	金 額
医 業 収 益	15,861,505	医 業 費 用	17,611,597
入 院 収 益	11,206,752	給 与 費	8,338,634
外 来 収 益	3,734,310	材 料 費	4,266,644
そ の 他 医 業 収 益	920,443	経 費	2,562,190
		減 価 償 却 費	1,783,501
医 業 外 収 益	2,373,248	資 産 減 耗 費	582,929
受 取 利 息 配 当 金	30,796	研 究 研 修 費	77,699
他 会 計 補 助 金	17,373		
補 助 金	36,939	医 業 外 費 用	1,211,711
負 担 金	2,044,953	支 払 利 息 及 び 企 業 債 費	662,349
患 者 外 給 食 収 益	527	取 扱 諸 費	186
そ の 他 医 業 外 収 益	242,660	患 者 外 給 食 材 料 費	186
		繰 延 勘 定 償 却	78,919
		雑 損 失	470,257
特 別 利 益	27,851		
固 定 資 産 売 却 益	21,042	特 別 損 失	33,523
過 年 度 損 益 修 正 益	6,809	固 定 資 産 売 却 損	15,177
		過 年 度 損 益 修 正 損	18,346
		当 年 度 純 損 失	594,227
計	18,262,604	計	18,262,604

第67表

平成19年度病院事業会計貸借対照表

平成20年 3 月 31 日現在 (単位：千円)

資 産	金 額	負 債・資 本	金 額
有 形 固 定 資 産	37,535,760	固 定 負 債	1,339,306
土 地	7,168,913	割 賦 金	1,137,306
建 物	25,880,757	長 期 借 入 金	120,000
構 築 物	774,055	引 当 金	82,000
器 械 備 品	3,659,346		
車 両	52,688	流 動 負 債	2,089,762
		未 払 金	2,004,651
無 形 固 定 資 産	38,932	そ の 他 流 動 負 債	85,111
電 話 加 入 権	2,908		
そ の 他 無 形 固 定 資 産	36,024	資 本 金	55,433,203
		自 己 資 本 金	18,570,486
投 資	120,071	借 入 資 本 金	36,862,717
長 期 貸 付 金	120,000		
そ の 他 投 資	71	剰 余 金	△ 11,683,155
		資 本 剰 余 金	2,975,143
流 動 資 産	8,373,905	欠 損 金	14,658,298
現 金 預 金	5,559,800		
未 収 金	2,726,127		
貯 蔵 品	87,977		
繰 延 勘 定	1,110,448		
控 除 対 象 外 消 費 税	1,110,448		
計	47,179,116	計	47,179,116

3 企業債、長期借入金及び一時借入金の状況

(1) 企業債及び長期借入金

平成19年度病院事業会計における企業債の状況は、第68表のとおり、発行額65億9,780万円、償還額19億6,053万円余で、年度末現在高は368億6,271万円余となりました。

第68表

平成19年度末病院事業会計企業債及び長期借入金の状況

(単位：千円)

区 分	平成18年度末 未償還額	平成19年度 発行額	平成19年度 償還額	平成19年度末 未償還額
企 業 債	32,225,453	6,597,800	1,960,535	36,862,718
財 務 省	30,089,034	3,181,300	1,333,716	31,936,618
郵 政 省	9,036	0	9,036	0
公 営 企 業 金 融 公 庫	7,783	1,999,800	7,783	1,999,800
銀 行 等	2,119,600	1,416,700	610,000	2,926,300
長 期 借 入 金	0	0	0	0
一 般 会 計	0	0	0	0

(2) 一時借入金

平成19年度病院事業会計における一時借入金の状況は、第69表のとおりです。

第69表

平成19年度末病院事業会計一時借入金の状況

(単位：千円)

区 分	平成18年度末 未償還額	平成19年度 発行額	平成19年度 償還額	平成19年度末 未償還額
該 当 な し				

4 平成20年度上期の業務概況

病院事業は、公的医療機関として総合病院である中央病院とこころの医療センター（旧湖陵病院）を経営しており、病床数は中央病院が687床、こころの医療センターが242床です。

平成20年度は年間患者入院294,759人・外来334,768人と設定して業務を行っており、上期の実績は入院147,406人・外来162,504人で年間設定患者数に対して入院50.0%、外来は48.5%となっています。前年同期との比較で入院1,505人の減、外来9,633人の減で、これらの病院別の状況は第70表のとおりです。

第70表

平成 20 年 度 上 期 患 者 数 の 状 況

病院名	病床数	区分	平成20年度 上期実績	平成19年度 上期実績	増 減
中央病院	687	入院	108,003	108,012	△ 9
		外来	150,243	160,633	△10,390
こころの医療センター (湖陵病院)	242 (258)	入院	39,403	40,899	△1,496
		外来	12,261	11,504	757
計	945	入院	147,406	148,911	△1,505
		外来	162,504	172,137	△9,633

5 平成20年度予算の執行状況

平成20年度病院事業会計予算の上期の執行状況は、第71表から第73表までのとおりで、予算に対する執行の割合は、収益的収支で収入51.2%、支出47.1%、資本的収支で収入33.4%、支出40.4%となっています。

第71表

平成20年度上期病院事業会計予算執行状況

(単位：千円)

区分	科 目	当初予算額	補 正 額	前年度からの繰越額	計	執行額	比率(%)
収益的収入	医 業 収 益	15,503,478	0	0	15,503,478	7,870,189	50.8
	医 業 外 収 益	2,433,221	0	0	2,433,221	1,304,303	53.6
	特 別 利 益	7,107	0	0	7,107	6,491	91.3
	計	17,943,806	0	0	17,943,806	9,180,983	51.2
収益的支出	医 業 費 用	18,137,918	0	0	18,137,918	8,585,854	47.3
	医 業 外 費 用	1,021,987	0	0	1,021,987	443,570	43.4
	特 別 損 失	11,000	0	0	11,000	11,394	103.6
	予 備 費	10,000	0	0	10,000	0	0.0
	計	19,180,905	0	0	19,180,905	9,040,818	47.1
資本的収入	企 業 債	803,700	0	0	803,700	0	0.0
	一 般 会 計 出 資 金	1,381,470	0	0	1,381,470	730,614	52.9
	固 定 資 産 売 却 代 金	795	0	0	795	0	0.0
	他 会 計 補 助 金	378	0	0	378	0	0.0
	国 庫 補 助 金	0	0	0	0	0	0.0
	計	2,186,343	0	0	2,186,343	730,614	33.4
資本的支出	建 設 改 良 費	883,915	0	125,699	1,009,614	210,322	20.8
	企 業 債 償 還 金	2,074,123	0	0	2,074,123	1,034,949	49.9
	負 担 金	145	0	0	145	144	99.3
	国 庫 補 助 金 返 還 金	483	0	0	483	0	0.0
	計	2,958,666	0	125,699	3,084,365	1,245,415	40.4

第72表

平成20年度上期病院事業会計損益計算書

自 平成20年 4 月 1 日

至 平成20年 9 月30日 (単位：千円)

収 益	金 額	費 用	金 額
医 業 収 益	7,870,189	医 業 費 用	8,585,854
入 院 収 益	5,528,745	給 与 費	3,806,056
外 来 収 益	1,869,288	材 料 費	2,274,673
そ の 他 医 業 収 益	472,156	経 費	1,386,098
		減 価 償 却 費	1,059,384
医 業 外 収 益	1,304,303	資 産 減 耗 費	14,784
受 取 利 息 配 当 金	9,821	研 究 研 修 費	44,859
他 会 計 補 助 金	0		
補 助 金	0	医 業 外 費 用	443,570
負 担 金	1,235,308	支 払 利 息 及 び 企 業 債 費	373,693
そ の 他 医 業 外 収 益	59,174	取 扱 諸 費	55,868
		繰 延 勘 定 償 却	14,009
特 別 利 益	6,491	雑 損 失	
過 年 度 損 益 修 正 益	6,491	特 別 損 失	11,394
固 定 資 産 売 却 益	0	過 年 度 損 益 修 正 損	11,394
		当 期 利 益	140,165
計	9,180,983	計	9,180,983

第73表

平成20年度上期病院事業会計貸借対照表

平成20年 9 月 30 日現在 (単位：千円)

資 産	金 額	負 債・資 本	金 額
有 形 固 定 資 産	36,669,825	固 定 負 債	1,320,030
土 地	7,168,913	割 賦 金	1,118,030
建 物	25,193,648	長 期 借 入 金	120,000
構 築 物	746,829	引 当 金	82,000
器 械 備 品	3,507,747		
車 両	52,688	流 動 負 債	844,801
そ の 他 有 形 固 定 資 産	0	一 時 借 入 金	0
		未 払 金	791,680
無 形 固 定 資 産	37,768	未 払 費 用	0
電 話 加 入 権	2,907	そ の 他 流 動 負 債	53,121
そ の 他 無 形 固 定 資 産	34,861		
		資 本 金	55,128,868
投 資	120,071	自 己 資 本 金	19,301,100
長 期 貸 付 金	120,000	借 入 資 本 金	35,827,768
そ の 他 投 資	71		
		剰 余 金	△11,541,991
流 動 資 産	7,869,464	資 本 剰 余 金	2,976,143
現 金 預 金	5,174,869	欠 損 金	14,518,134
未 収 金	2,591,163		
有 価 証 券	0		
貯 蔵 品	94,387		
前 払 金	9,045		
そ の 他 流 動 資 産	0		
繰 延 勘 定	1,054,580		
控 除 対 象 外 消 費 税	1,054,580		
計	45,751,708	計	45,751,708

IV 平成19年度決算に基づく健全化判断比率等の概要

1 健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき、平成19年度決算に係る健全化判断比率を算出したところ、第74表のとおり、いずれの比率も早期健全化基準を下回りました。

第74表

平成19年度決算に基づく健全化判断比率

実 質 赤 字 比 率	連 結 実 質 赤 字 比 率	実 質 公 債 費 比 率	将 来 負 担 比 率
— (3.75%)	— (8.75%)	17.8% (25.0%)	227.9% (400.0%)

(注)1 実質赤字額及び連結実質赤字額がないため、「—」と記載。

2 ()内は、早期健全化基準を記載。

2 資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定に基づき、平成19年度決算に係る資金不足比率を算出したところ、第75表のとおり、いずれの会計も資金不足を生じていないため、資金不足比率は該当ありません。

第75表

平成19年度決算に基づく資金不足比率

会 計 名	資 金 不 足 比 率	経 営 健 全 化 基 準
島根県立中海水中貯木場特別会計	—	20.0%
島根県臨港地域整備特別会計	—	
島根県流域下水道特別会計	—	
島根県病院事業会計	—	
島根県電気事業会計	—	
島根県工業用水道事業会計	—	
島根県水道事業会計	—	
島根県宅地造成事業会計	—	

(注) 資金不足がないため、「—」と記載。